

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回清須市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	令和5年7月4日（火） 午後2時から午後3時
開催場所	清須市役所 南館3階 大会議室
議題	1. 開会 2. あいさつ 3. 議題 (1) 令和4年度清須市地域包括支援センター事業実績について (資料1) (資料2) (資料3) (2) 事業評価について (資料4) 4. その他 5. 閉会
会議資料	次第 清須市地域包括支援センター運営協議会設置要綱 清須市地域包括支援センター運営協議会委員名簿 資料1 令和4年度清須市地域包括支援センター事業報告 資料2 令和4年度清須市地域包括支援センター資金収支決算書 資料3 介護予防支援及び第1号介護予防支援業務の一部を委託する 指定居宅介護支援事業者一覧 資料4 清須市地域包括支援センターの事業評価について 参考 地域包括支援センター業務チェックシート
公開・非公開の別（非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数（公開した場合）	2人
出席委員	時田委員、田中委員、山口委員、山内委員、櫻井委員、大野委員、高橋委員、林委員、河村委員、島野委員、加藤委員
欠席委員	なし
出席者（市）	加藤健康福祉部長
事務局	（清須市役所高齢福祉課） 寺社下高齢福祉課長、石田課長補佐、鈴木主査、木全主事 （清須市社会福祉協議会） 清須市社会福祉協議会総務地域課 柴垣課長補佐兼総務係長 清須市地域包括支援センター 谷川管理者、青山係長 清須市地域包括支援センターさわやか 飛永係長

1. 開会

●事務局

皆様、こんにちは。定刻となりましたので、ただいまから「令和5年度第1回清須市地域包括支援センター運営協議会」を始めさせていただきます。私は、本日の進行役を務めさせていただきます、健康福祉部高齢福祉課長の寺社下です。どうぞよろしくお願いいたします。

会議に入る前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただく事項として、本市では「附属機関等の会議の公開に関する要綱」を定めており、本協議会の会議及び会議録は公開となりますので、よろしくお願いいたします。

なお本日、傍聴の方が2名お見えになります。

今年度の本委員会は、昨年度に1名の委員が退任され、市民代表として春日地区民生委員の林恵子様を新たに選任し、11人の委員で昨年度と同様に年2回を開催予定としております。

選任後、1回目の委員会ということで、新規委員の林様にご挨拶していただきたいと思っております。

<林委員の挨拶>

それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。

開会にあたりまして、健康福祉部長の加藤よりご挨拶を申し上げます。

2. あいさつ

●事務局（健康福祉部長）

[部長あいさつ]

●事務局

今年度から高齢福祉課と地域包括支援センターに異動して配属されました事務局の職員の紹介をさせていただきます。

[職員紹介]

それでは、議事進行につきましては、本協議会設置要綱第6条の規定により会長が議長になることになっておりますので、以後の進行につきましては、田中会長よりよろしくお願いいたします。

◎田中会長

昨年度に引き続き会長の職を頂きました田中と申します。よろしく
お願いいたします。皆様、円滑な議事進行にご協力いただきますよう
お願いいたします。

議事に入ります前に、本日の会議録署名委員を決めたいと思いま
す。櫻井委員と山口委員を指名させていただきたいと思いますので、
宜しくお願いいたします。

「両委員了承」

ただ今から議事に入らせていただきます。

3. 議題（1）令和4年度清須市地域包括支援センター事業実績に
ついて事務局から説明をお願いします。

3. 議題

●事務局

[資料に沿って説明]

（資料1）令和4年度清須市地域包括支援センター事業報告

（資料2）令和4年度清須市地域包括支援センター資金収支決算書

（資料3）介護予防支援及び第1号介護予防支援業務の一部を委託
する指定居宅介護支援事業者一覧

◎田中会長

説明ありがとうございました。今事務局から説明がありました議題
（1）について何かご質問等ございますか。

○高橋副会長

さわやかな設立から一年たちましたが、以前と比較して、利用者
の方が相談しやすくなったというような変化はありましたか。また、訪
問先での認知度はいかがでしょうか。

●事務局

市民の方から、よりセンターが身近になって相談しやすくなったと
のお声をいただいています。さわやかな認知度につきましては、民生
委員の方や他団体等の市民の方にもさわやか設立について周知を行
っており、認知度は上がっていると思います。

◎田中会長

他にご質問等ありますか。

○山内委員

社会福祉協議会の方が各地区の各行事・総会等に合わせて説明にきていただいて、確実に認知度は高まっています。包括支援センターが2つになり、近くにセンターができて相談しやすい、丁寧に対応いただけたとの声を聞きました。こういった声が広がっていくとますます介護・健康や身近な問題について相談しやすくなっていくと思います。

◎田中会長

地域包括支援センターからみて、いかがでしょうか。

●社会福祉協議会（地域包括支援センター）

センターの2拠点化について、包括だけでなく社協全体で周知活動を行いました。引き続き周知に務めます。

現場の相談窓口としては、訪問しやすくなりました。移動距離が短くなり、自転車を活用して素早く現場に行くことができるため、小回りもきき効率がよくなりました。センターが2拠点化して気づいたこととしては、お住まいの地域によって利用する医療機関・各サービスの事業所・買い物等、生活圏域が地域によって異なっていました。日常圏域に近いところで、より身近な地域福祉活動につなげていけたらと思います。

○田中会長

良い方向に進んでいると思います。

資料（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務について、島野委員にお聞きしたいのですが、「地域ケア個別会議」にアドバイザーとしてご参加されていると思いますが、令和4年度は地域ケア個別会議の開催方法がレインボーネットと対面方法と二通りでありました。それについてお気づきの点やこうした方がよかった等ありますか。

○島野委員

レインボーネット上で開催した地域ケア個別会議は、ICTの利用率が上がったという点について非常によかったです。しかし、対面の方が活気もありますし、アドリブ的な意味のある面白い意見が出やすくなるという点で、ケア会議には対面の方が適していると私自身は思います。

◎田中会長

他に質問がなければ続いて（２）令和４年度清須市地域包括支援センター事業評価について事務局から説明をお願いします。

●事務局

[資料に沿って説明]

(資料４) 清須市地域包括支援センターの事業評価について

(参 考) 地域包括支援センター業務チェックシート

◎田中会長

ありがとうございます。今事務局から説明がありました議題（２）について何かご質問等ございますか。

私から一つ質問します。資料４の行政評価とセンターの自己評価について、行政評価については、清須市高齢福祉課が評価したものでか。

●事務局

お見込みのとおりです。

◎田中会長

行政評価とセンターの自己評価では、評価結果の表記が、記号と数値とで異なっている。同じ評価基準を使用したにもかかわらず、異なる表記であるのはなぜでしょうか。また、センターの自己評価については、なぜこの数値となるのでしょうか。

●社会福祉協議会（清須市包括支援センター）

行政評価は、該当する評価指標チェック番号のすべてがみたされているものについて「◎」、満たされていない評価指標チェック番号については「○」「△」の記号を用いて評価しています。例えば、（１）組織運営体制の全体でみた際には、個別項目は概ね「◎」ですが、人員配置の評価「△」がありますので、全体の数から人員配置の△を引いて、組織運営体制全体としての評価割合を示したものです。

また、評価についてはセンターが自己評価を行い、市が確認して内容が正当だと判断すれば、市の評価としても反映させているものになります。

	<p>◎田中会長 他にご意見等ないようですので、これにて全ての議事は終了となります。皆様、円滑な議事進行に御協力をいただきありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第4.「その他」ですが、事務局から何かありますか。</p> <p>4. その他 ●事務局 次回の運営協議会ですが、3月下旬頃を予定しております。2週間前を目処にご通知させていただきますのでご出席賜りますようよろしくお願いいたします。</p> <p>5. 閉会 ●事務局 それでは、以上をもちまして「令和5年度第1回清須市地域包括支援センター運営協議会」を閉会といたします。</p> <p>皆さま、本日はご出席いただきありがとうございました。 お気をつけてお帰りください。</p>
会議の結果	会議の経過に示したとおり

会議の経過を記載して、その相違のないことを証するためにここに署名する。

署名委員 山口 富美代

署名委員 櫻井 彩子